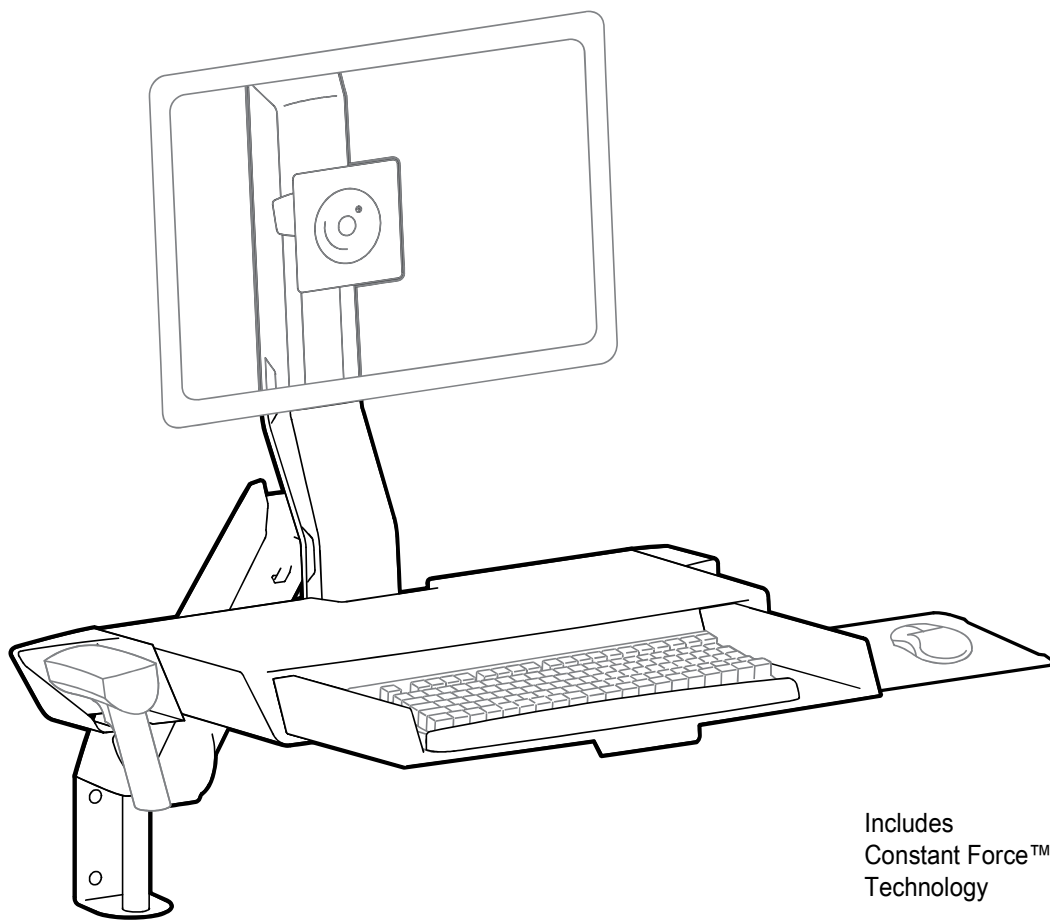


# ergotron®

## Styleview Sit Stand Combo Arm, with Worksurface and Panning Pivot



Includes  
Constant Force™  
Technology

日本語

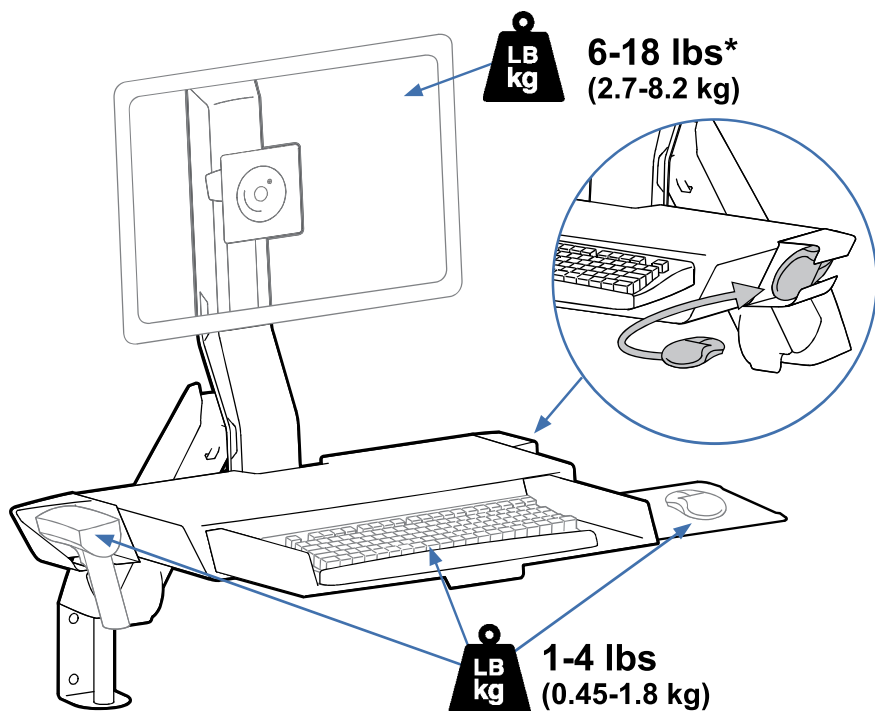


最新のユーザー インストール ガイドは、[www.ergotron.com](http://www.ergotron.com) でご確認ください。

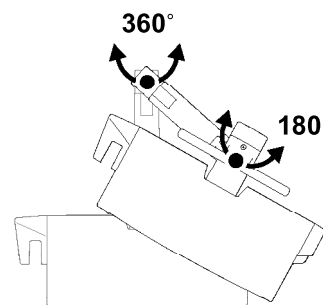
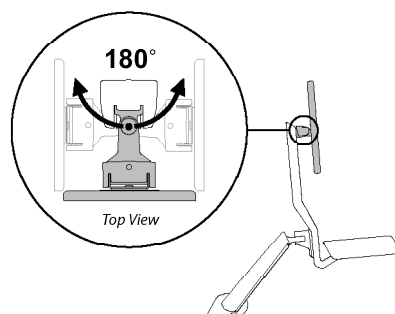
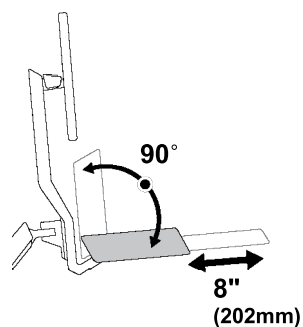
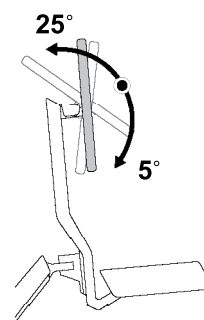
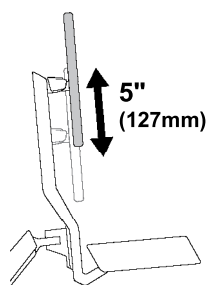
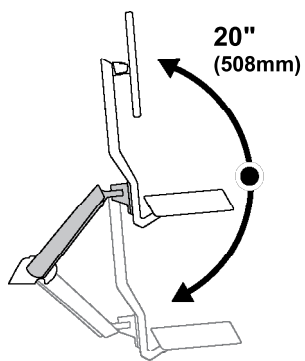
English, Español, Français, Deutsch, Nederlands, Italiano, Svenska, 日本語, 汉语

[www.ergotron.com](http://www.ergotron.com) | USA: 1-800-888-8458 | Europe: +31 (0)33-45 45 600 | China: 400-120-3051 | Japan: [japansupport@ergotron.com](mailto:japansupport@ergotron.com)

# 特長と仕様



\*コンボアームは、最高9.1 kg (20 lbs) までのディスプレイをマウントするよう調節できます。ただし、このオプションを選択した場合はディスプレイ リフトおよび傾き調整機能は利用できません。7ページの特記事項を参照してください。





重要！本製品は取り付け後に調整する必要があります。調整を行う前に、すべての機器が本製品に適切に取り付けられていることを確認してください。本製品は可動範囲内でスムーズかつ簡単に動く必要があり、選定した位置にしっかり固定されなければなりません。製品が簡単に動きすぎる場合、動きがぎこちない場合、あるいは目的の位置に固定されない場合は、説明書に従いスムーズに動くように調整してください。お使いの製品や調整によっては、違いがはっきりするまで何回か回さなければならないこともあります。本製品に機器を追加したり、機器を取り外したことで積載重量が変わった場合は、安全かつ最適な操作を実現するために調節手順を繰り返してください。

**⚠ WARNING**

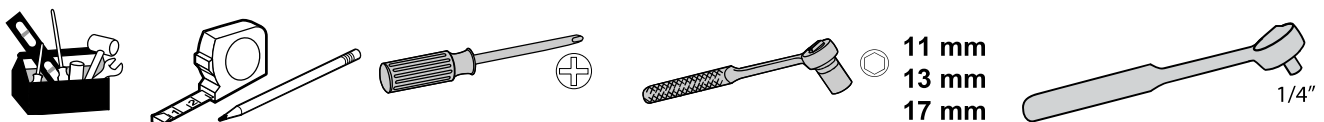
Stored Energy Hazard: The arm mechanism is under tension and will move up rapidly, on its own, as soon as attached equipment is removed. For this reason, DO NOT remove equipment unless the arm has been moved to the highest position! Failure to follow this instruction may result in serious personal injury and/or equipment damage!

826-542

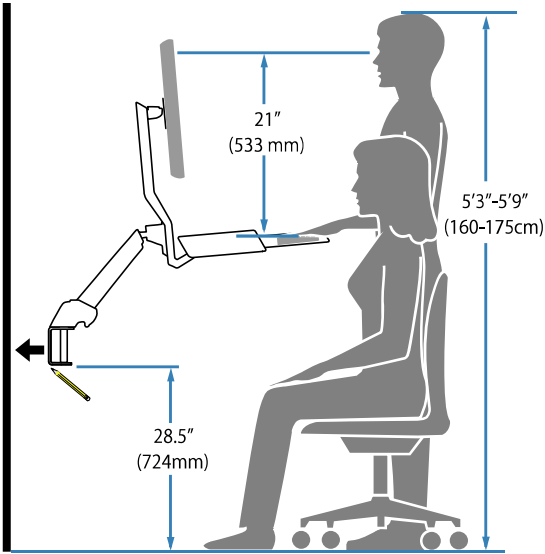
## 構成部品

	A	B	C	D
1	<p>1x [Component]</p> <p>1x [Component]</p> <p>1x [Component]</p> <p>1x [Component]</p>	<p>1x [Component]</p> <p>1x [Component]</p>	<p>1x [Component]</p> <p>2x [Component]</p> <p>1x M6 x 10mm [Component]</p> <p>4x M10 x 12mm [Component]</p>	<p>1x M8 x 16mm [Component]</p> <p>1x [Component]</p> <p>1x [Component]</p> <p>1x [Component]</p> <p>1x [Component]</p>
2	<p>1x 8mm [Component]</p>	<p>2x M4 x 10mm [Component]</p>	<p>4x M4 x 10mm [Component]</p> <p>1x M3.5 x 8mm [Component]</p>	<p>4x M4 x 10mm [Component]</p>
3	<p>2x M5 x 25mm [Component]</p> <p>2x M5 x 30mm [Component]</p>	<p>1x [Component]</p> <p>4x [Component]</p> <p>4x [Component]</p> <p>4x [Component]</p>	<p>4x [Component]</p> <p>1x [Component]</p>	<p>2x [Component]</p> <p>7x [Component]</p> <p>7x [Component]</p>
4	<p>2x M5 x 40mm [Component]</p>	<p>1x M4 x 8mm [Component] オプションの重量制限調整ファスナー</p> <p>2x M4 x 6mm [Component]</p>		<p>1x 4 mm [Component]</p> <p>1x 3 mm [Component]</p>

## 必要なツール

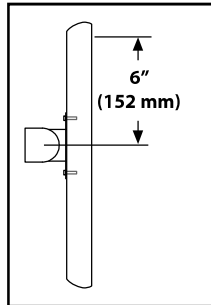


# 1 人間工学ワークステーションの取り付け高さ



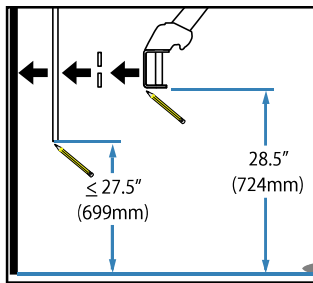
この取り付け高さは、身長 5'3"-5'9" (160-175cm) のユーザーが使用する人間工学ワークステーションを対象とした推奨値です。

ユーザーの身長がこの範囲外の場合、そのユーザーの身長に合わせて取り付け高さを調節する必要があります (ユーザーの身長がこれより 3cm 高い/低い場合は、取り付け高さを 3cm 高く/低く調節します)。



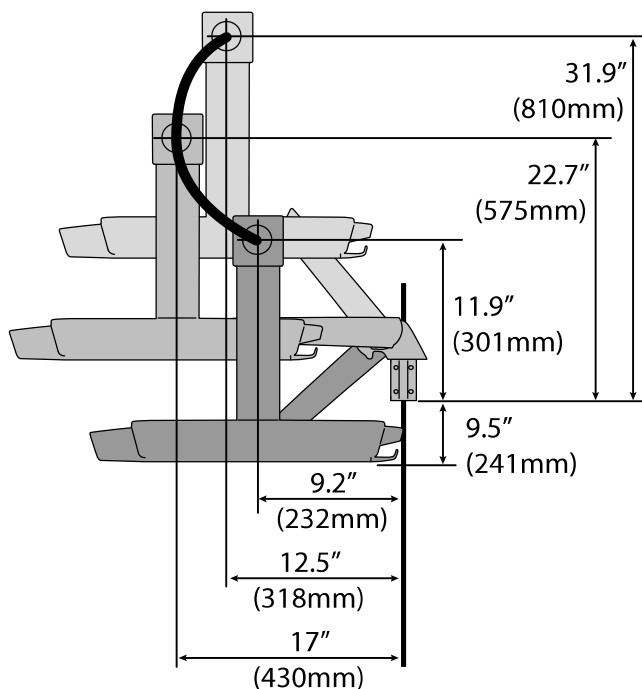
取り付け高さは、モニター取り付け穴の中心から画面の上端までに 152mm (6") の距離があることを前提としています。この距離がこれより近い場合はさらに高い位置に取り付ける、またこれより遠い場合はさらに低い位置に取り付ける必要があります。

## ウォールトラックの使用

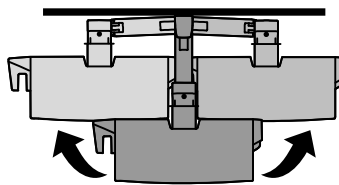


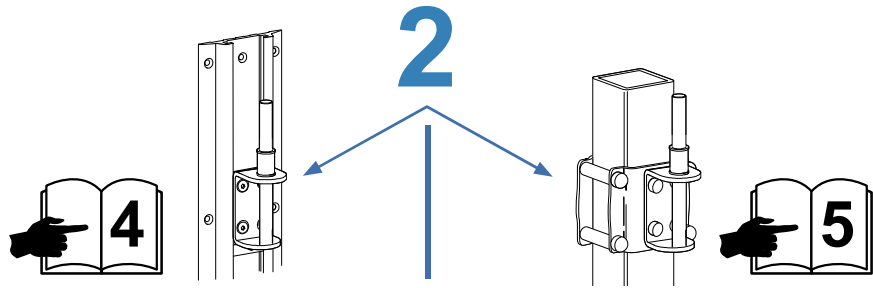
## 取り付け位置の決定:

アームを壁側に引いた状態の正面図。

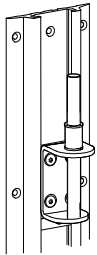


モニターを壁から離れた状態での動作範囲を示す上面図。



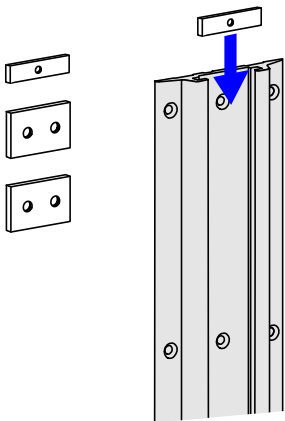


# 2

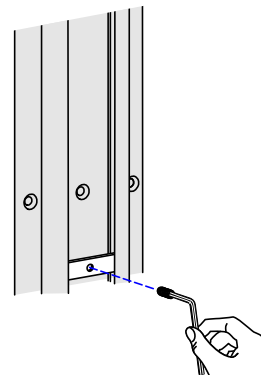
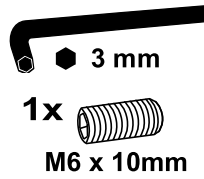


注: 長期間にわたり部品を取り付けたり、外したりしていると、その振動でファスナーが緩んでくることがあります。定期的に取り付け部品を点検し、緩んでいるファスナーがないかどうかを確認してください。ファスナーの緩みを防止するために、適宜、取り付けの前にネジ山を固定する市販の接着剤を使用してもよいでしょう。

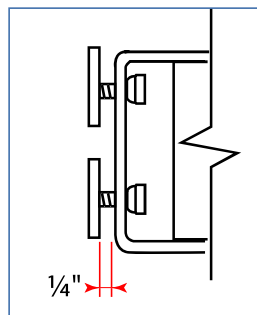
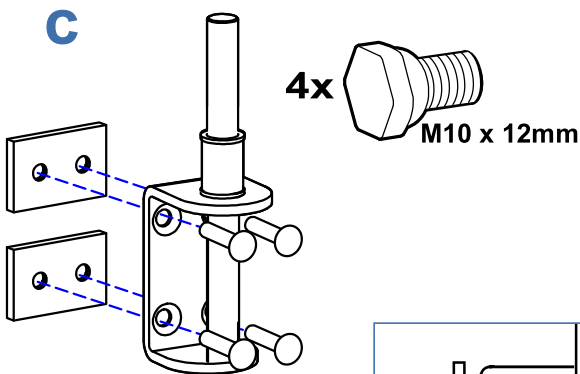
a



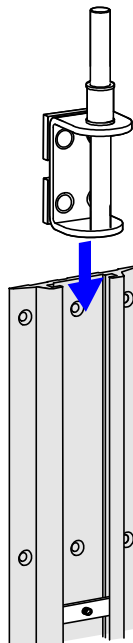
b



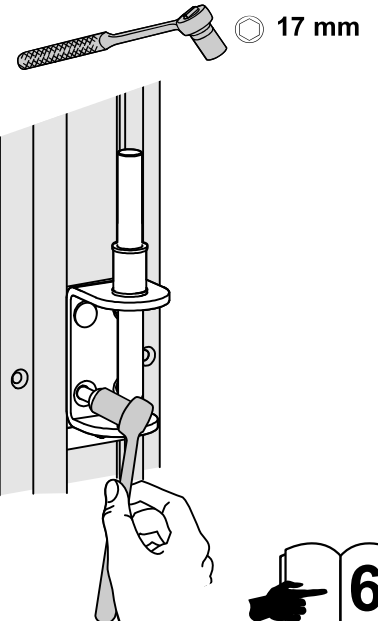
c



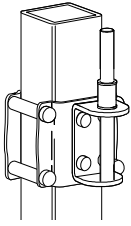
d



e

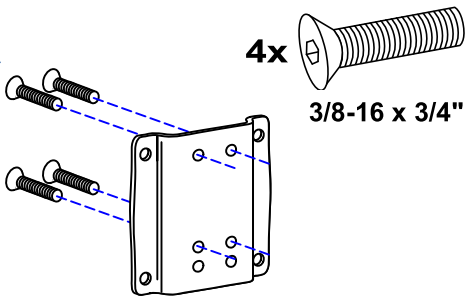


# 2

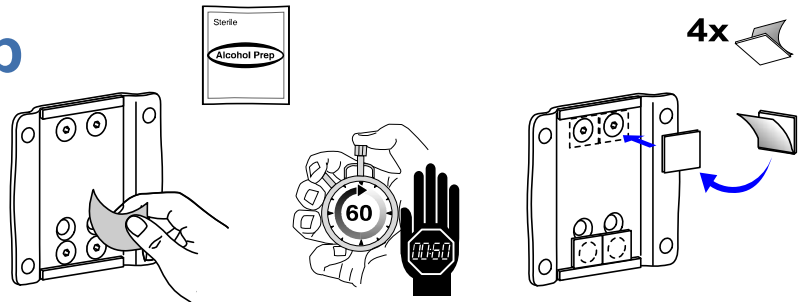


注: 長期間にわたり部品を取り付けたり、外したりしていると、その振動でファスナーが緩んでくる可能性があります。定期的に取り付け部品を点検し、緩んでいるファスナーがないかどうかを確認してください。ファスナーの緩みを防止するために、適宜、取り付けの前にネジ山を固定する市販の接着剤を使用してもよいでしょう。

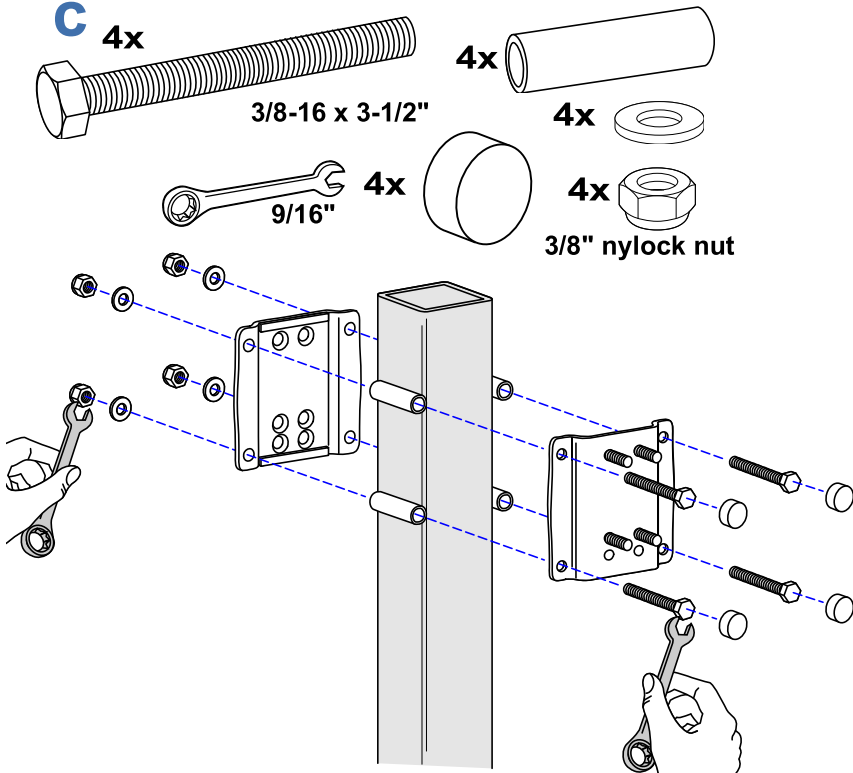
**a**



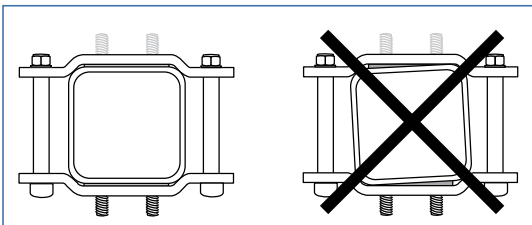
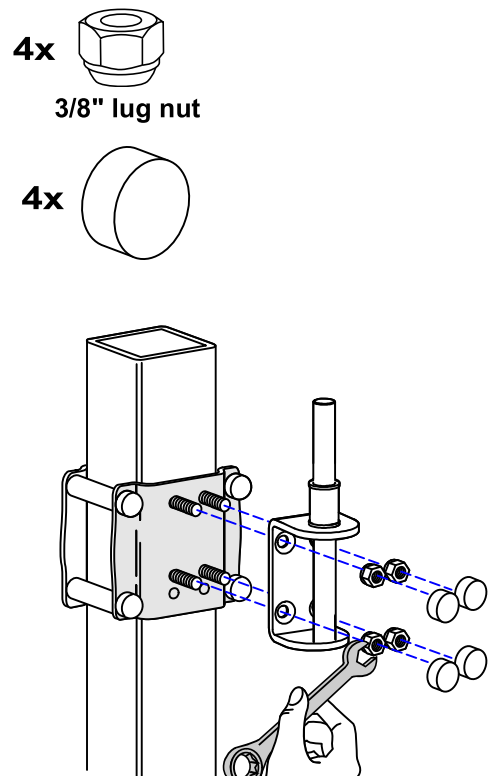
**b**



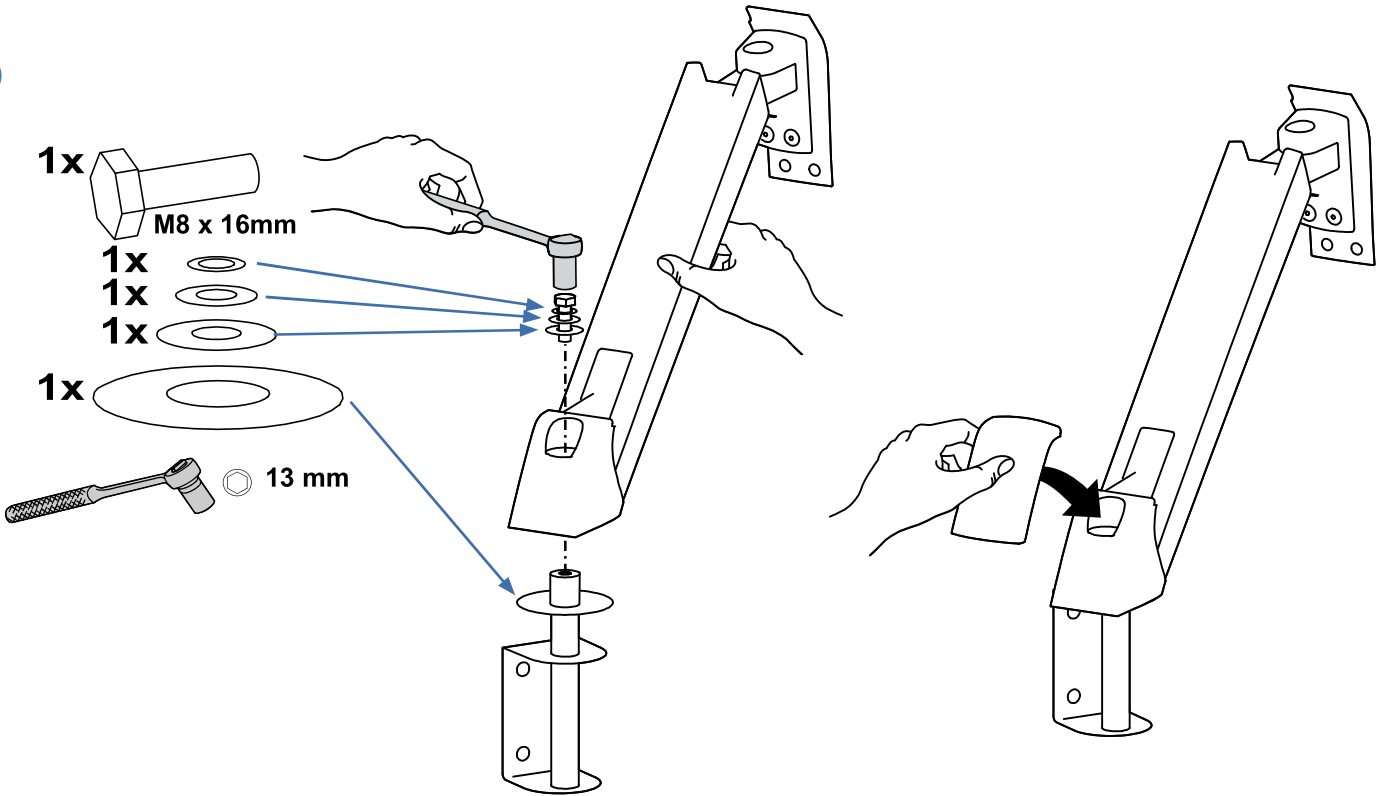
**c**



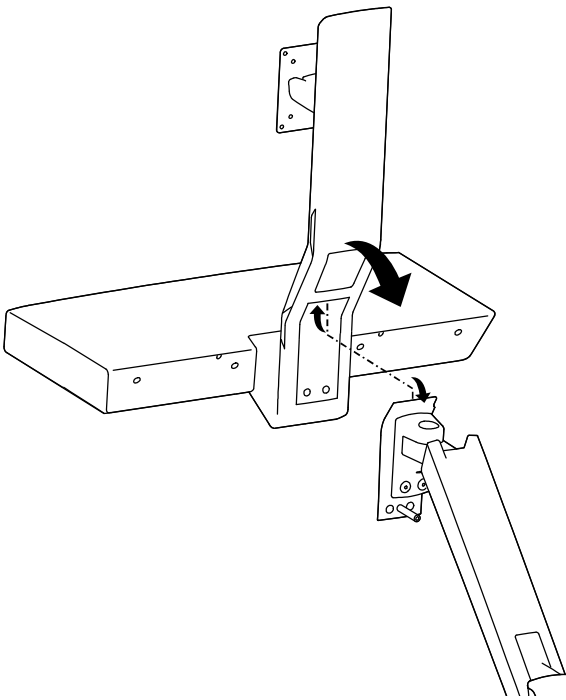
**d**



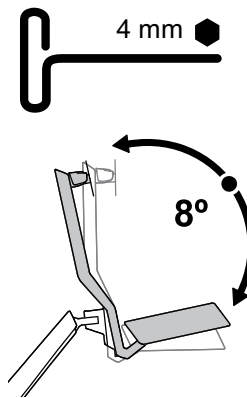
# 3



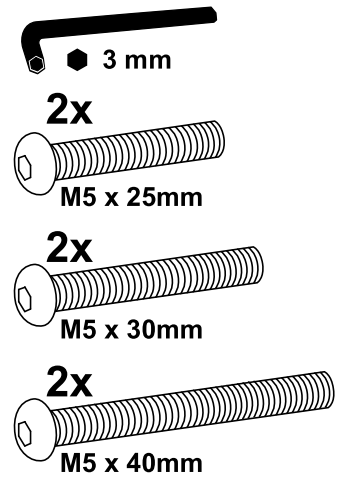
# 4 a



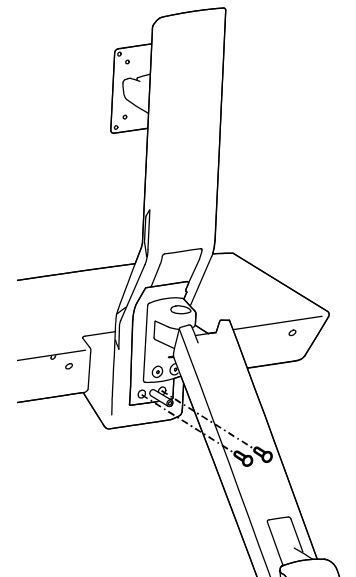
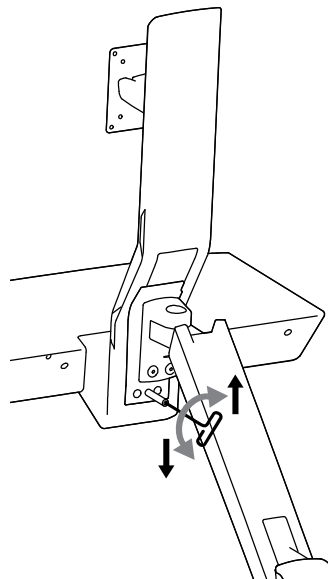
# b



# c



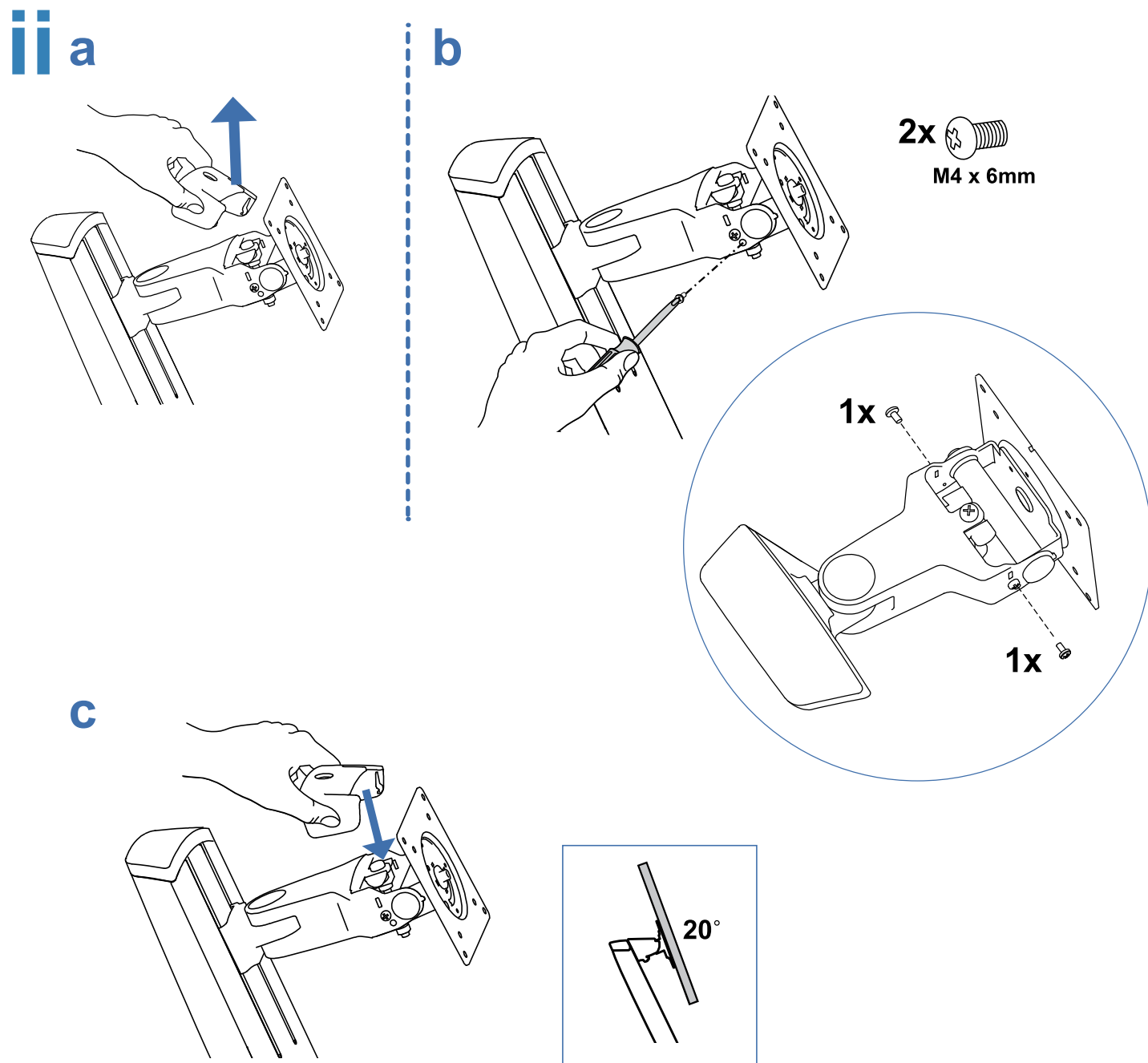
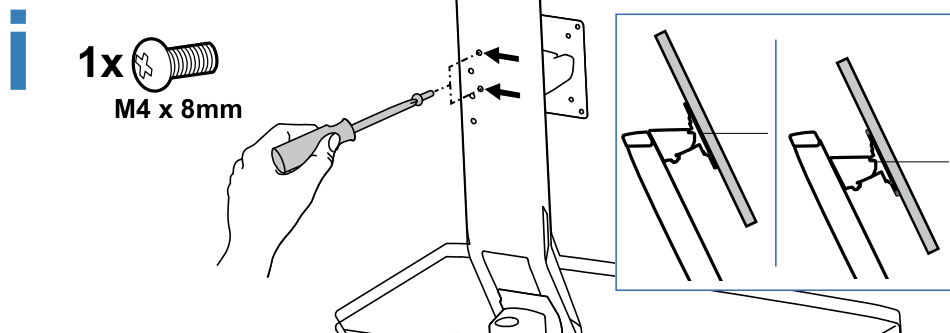
Use only the 2 screws that best fit for the length needed.



## オプションの重量制限調整

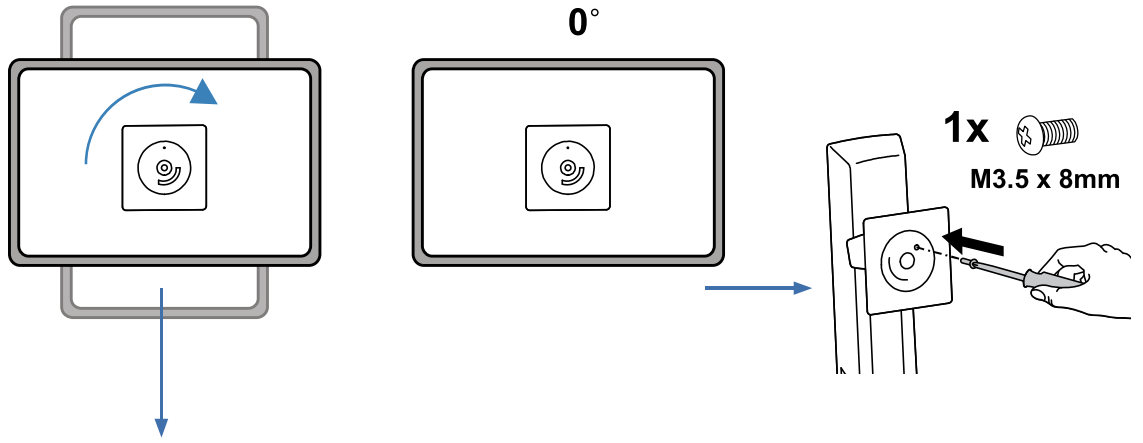
8.2~11.3 kg ( 18 - 25 lbs ) のディスプレイに対応する、オプションの重量制限調整！

重要: このオプションを利用する場合は、ディスプレイ リフトおよび傾き調整機能は使用できません。余分な重量に合わせて、ディスプレイの高さは2つのうちの1つ ( 2.5インチ ( 65 mm ) 間隔 ) に固定され、傾きは20度に固定されています。18ポンド(8.2kg)以下のディスプレイを取り付ける場合は、飛ばして次のページに進んでください。

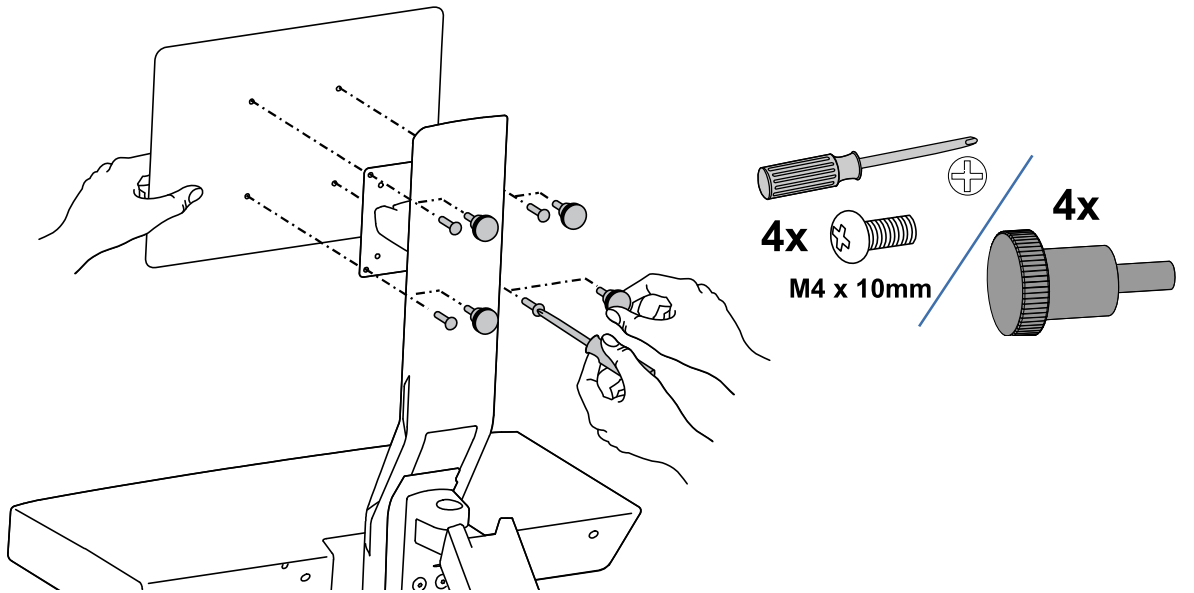




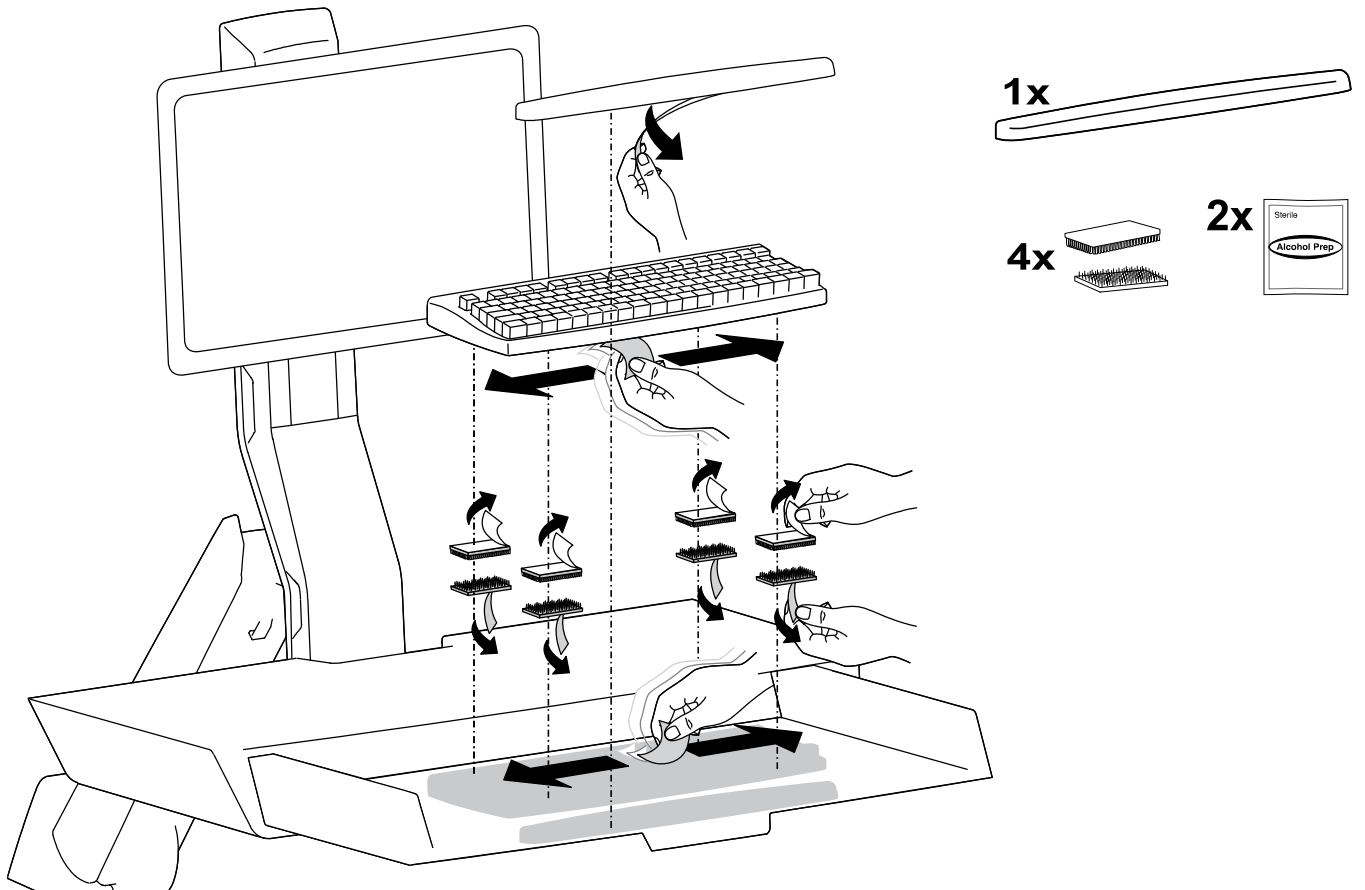
5



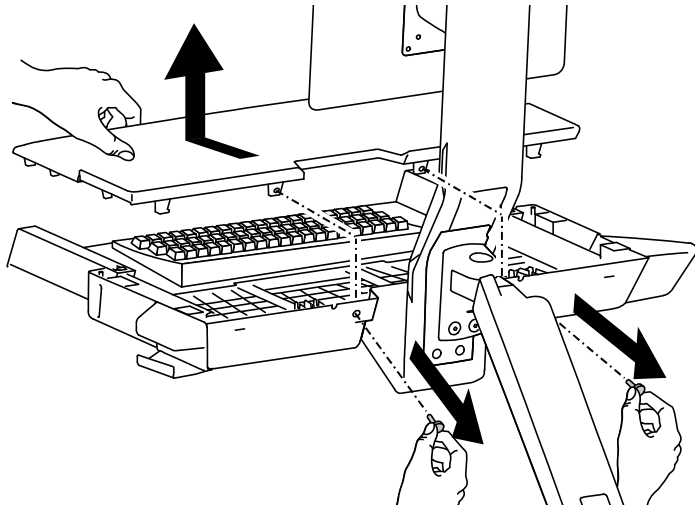
6



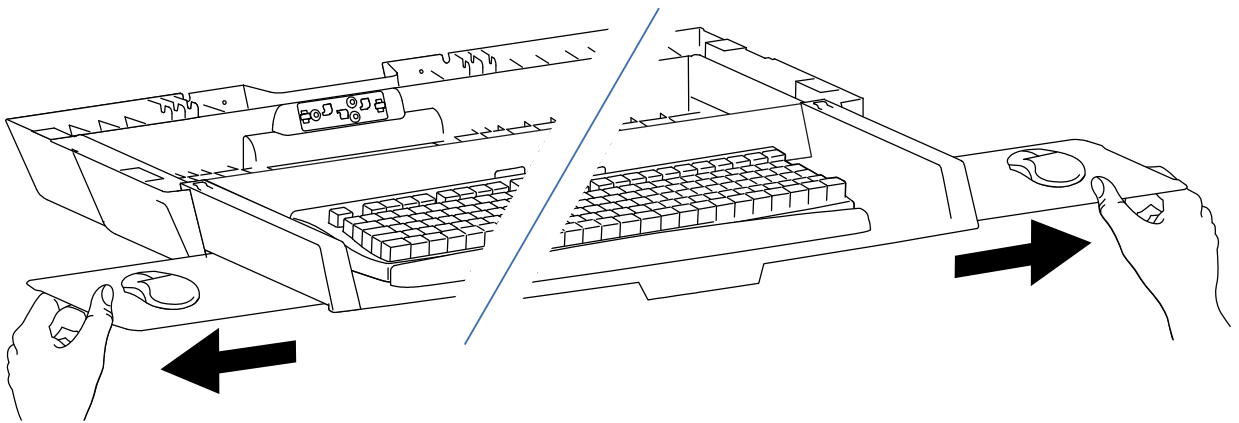
7



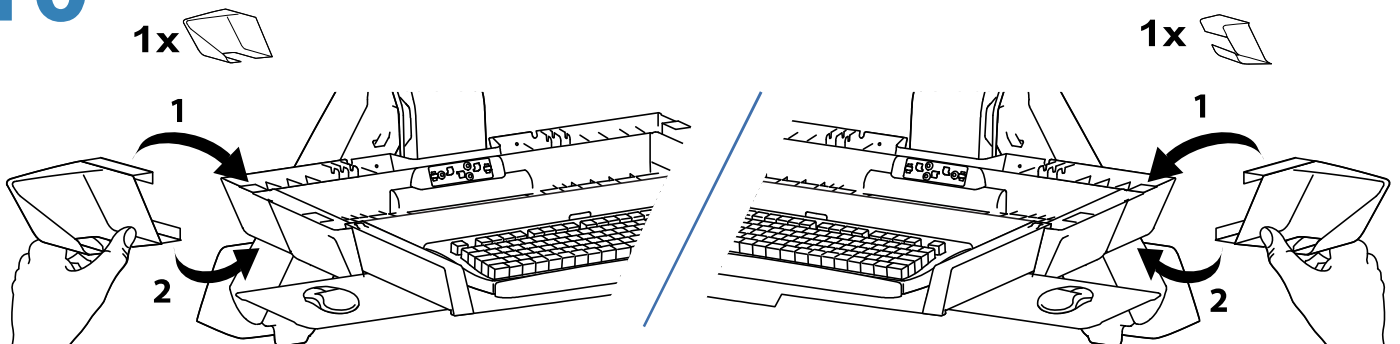
8



9



10



# 11

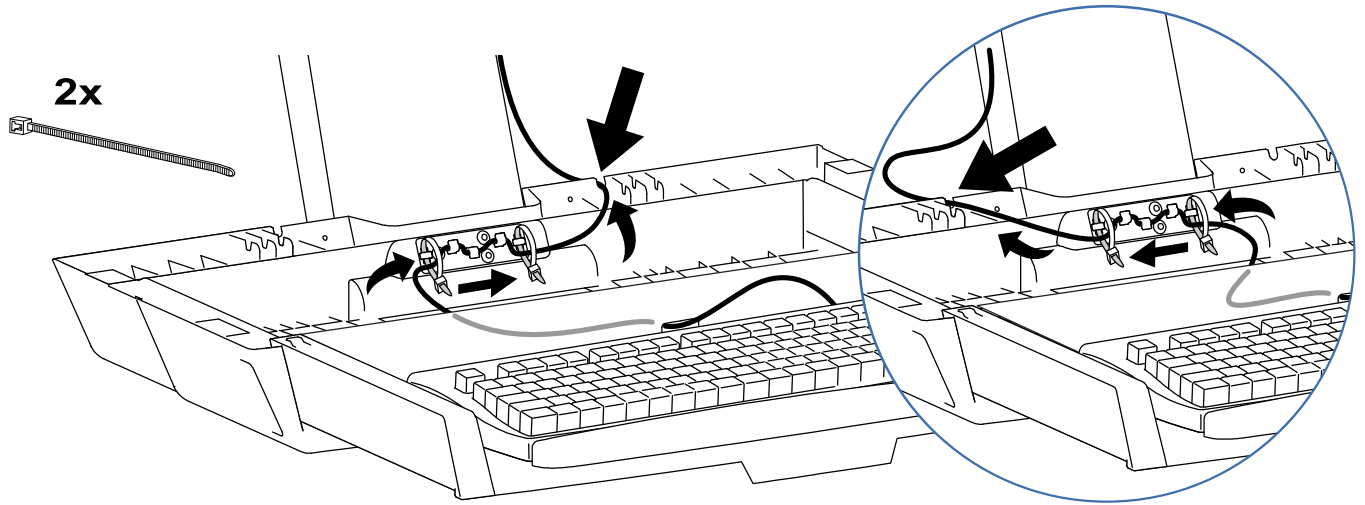


注: ケーブルが自由に動くよう、たるませた状態で配線します。



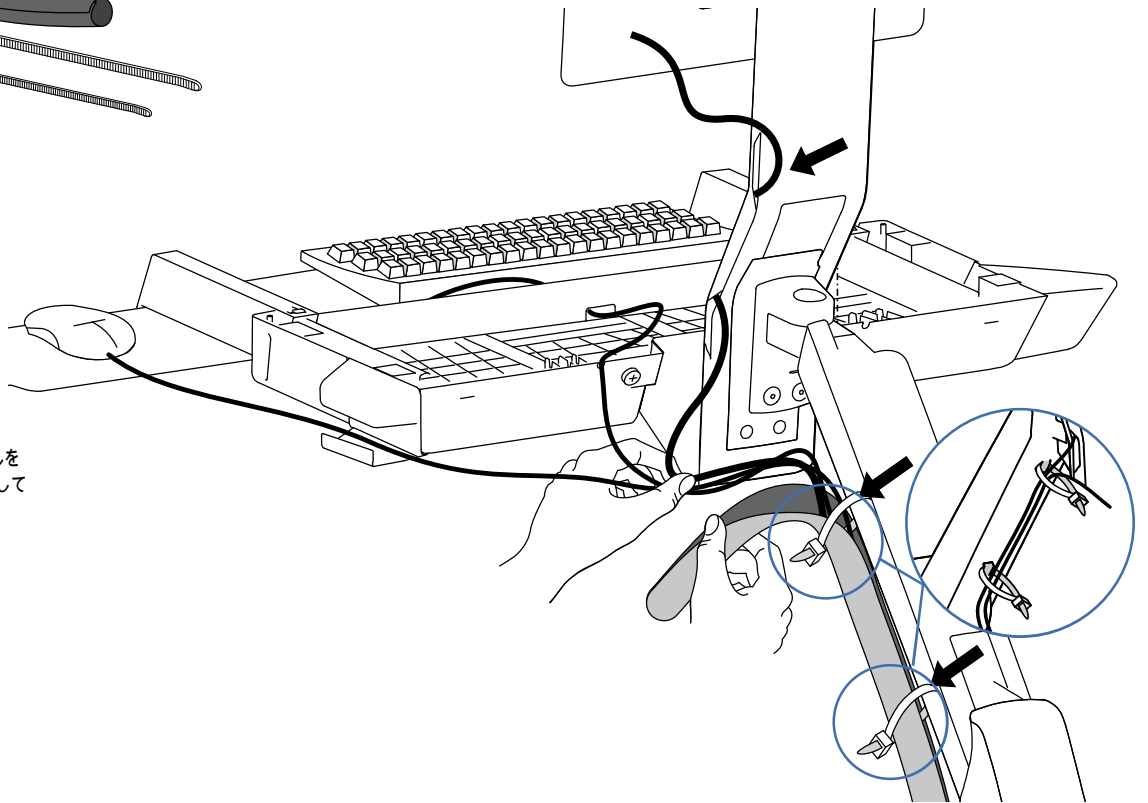
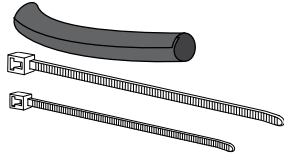
注意:

ケーブルの挟まりを防ぐため、必ず本マニュアルのケーブル配線手順に従ってください。この指示に従わないと、機器の損傷や怪我を招く恐れがあります。



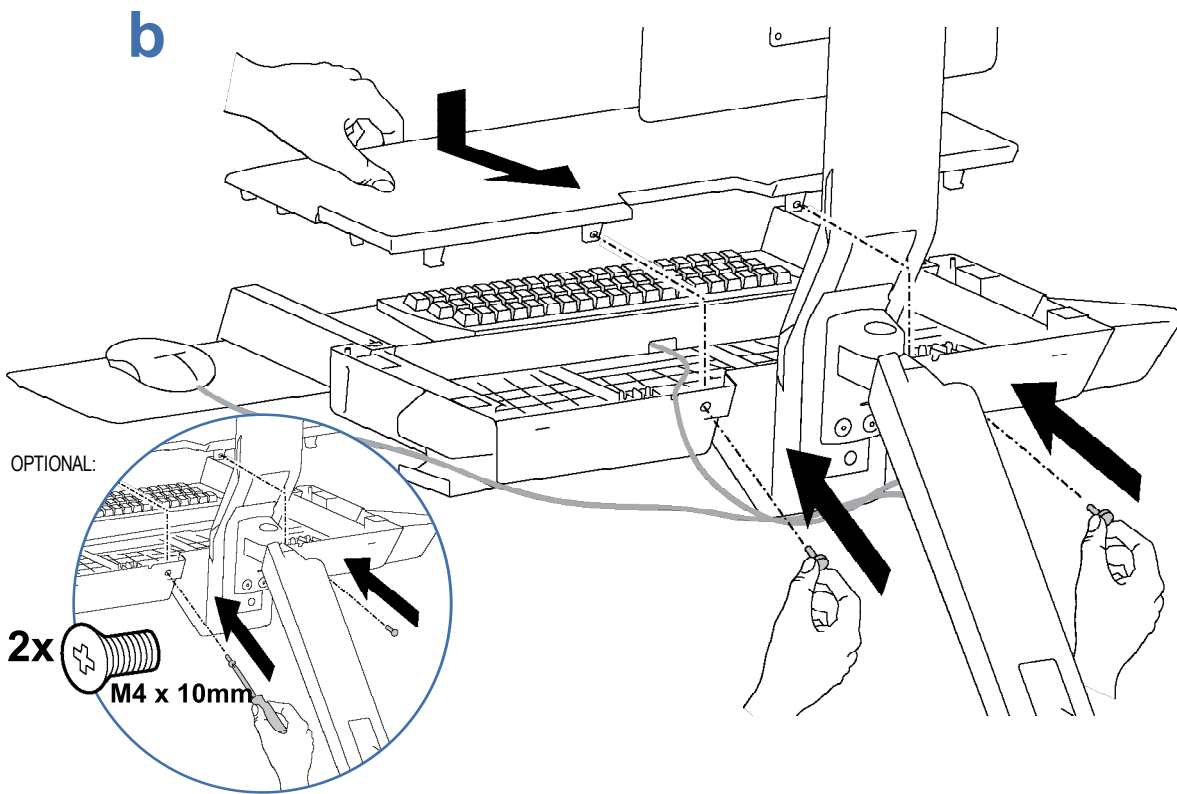
# 12

2x  
7x  
5x



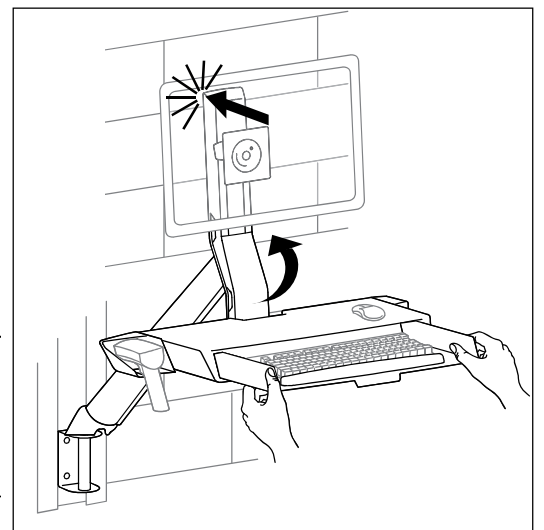
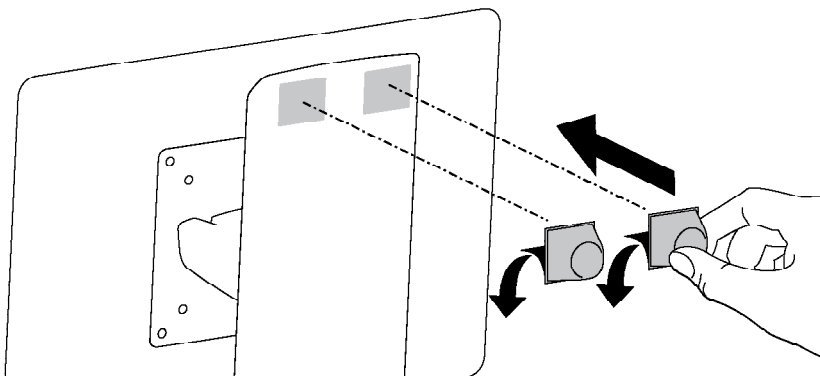
注: カバーやケーブルチャンネルに、ケーブルをすべり込ませて出し入れできることを確認してください。

# 13



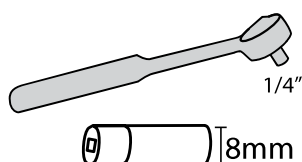
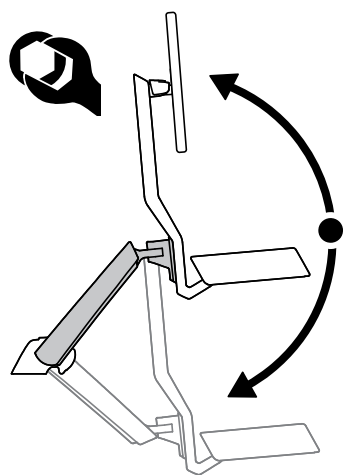
# 14

2x 



# 15 調節ステップ

重要！本製品は取り付け後に調整する必要があります。調整を行う前に、すべての機器が本製品に適切に取り付けられていることを確認してください。本製品は可動範囲内でスムーズかつ簡単に動く必要があります。選定した位置にしっかり固定されなければなりません。製品が簡単に動きすぎる場合、動きがごこちない場合、あるいは目的の位置に固定されない場合は、説明書に従いスムーズに動くように調整してください。お使いの製品や調整によっては、違いがはっきりするまで何回か回さなければならないこともあります。本製品に機器を追加したり、機器を取り外したことで積載重量が変わった場合は、安全かつ最適な操作を実現するために調節手順を繰り返してください。



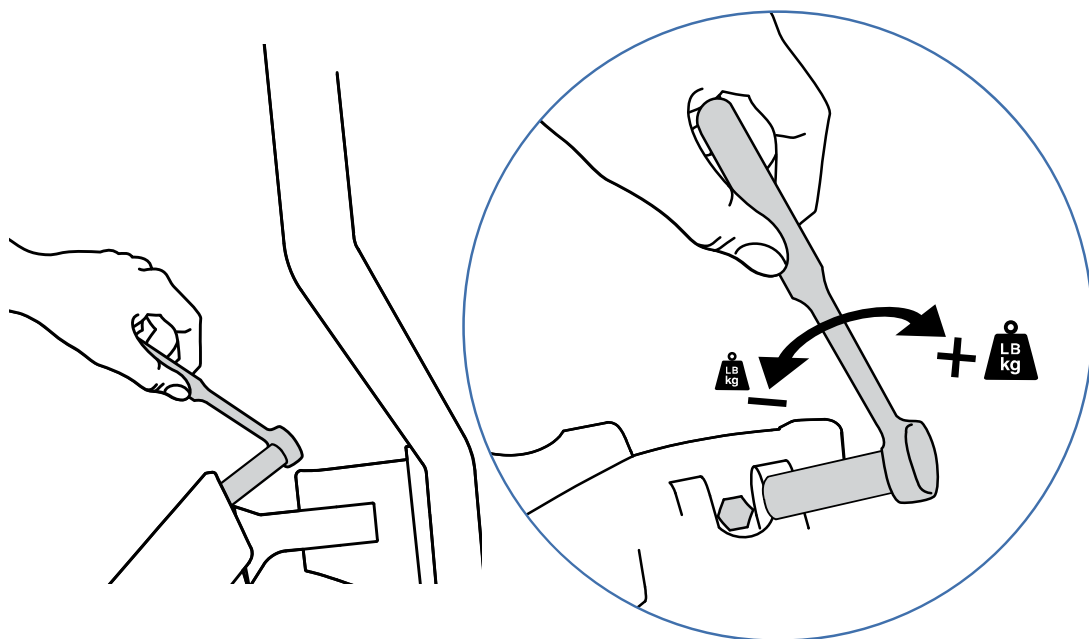
## リフト強度の増大

積載重量が重すぎる場合、または本製品の位置を上げてても下がってくる場合には、リフト強度を高める必要があります。



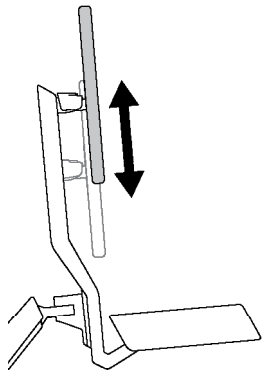
## リフト強度の低減

積載重量が軽すぎる場合、または本製品の位置を下げてても上がってくる場合には、リフト強度を弱める必要があります。

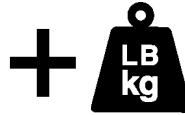




リフト(上下)



11 mm



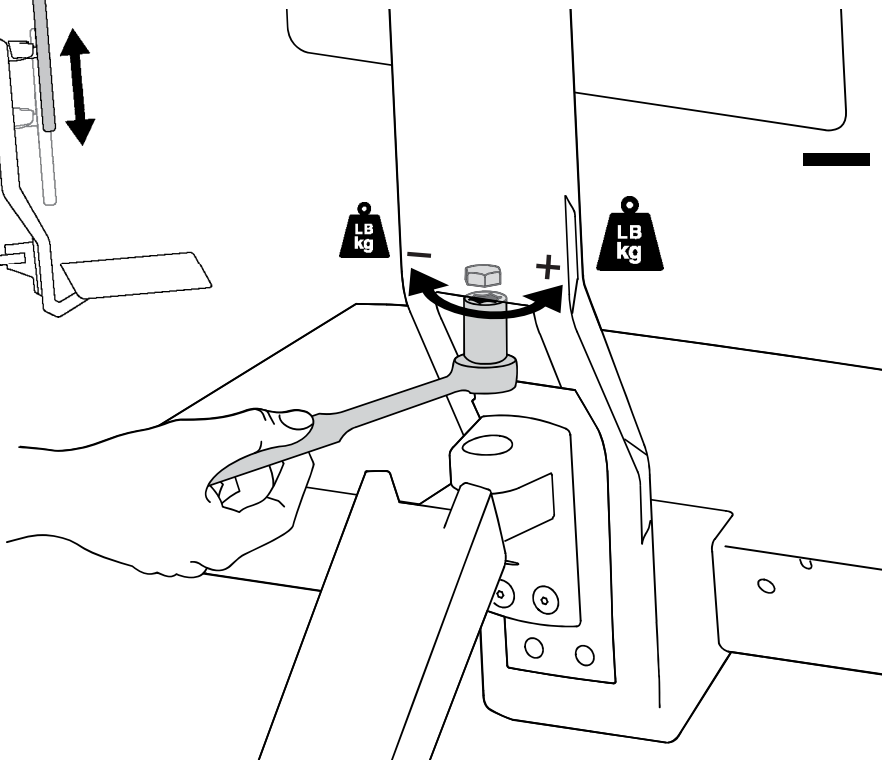
### リフト強度の増大

積載重量が重すぎる場合、または本製品の位置を上げてても下がってくる場合には、リフト強度を高める必要があります。

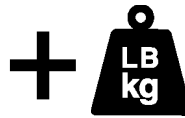
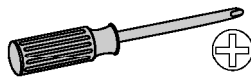
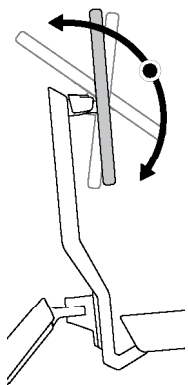


### リフト強度の低減

積載重量が軽すぎる場合、または本製品の位置を下げてても上がってくる場合には、リフト強度を弱める必要があります。



チルト (前後)



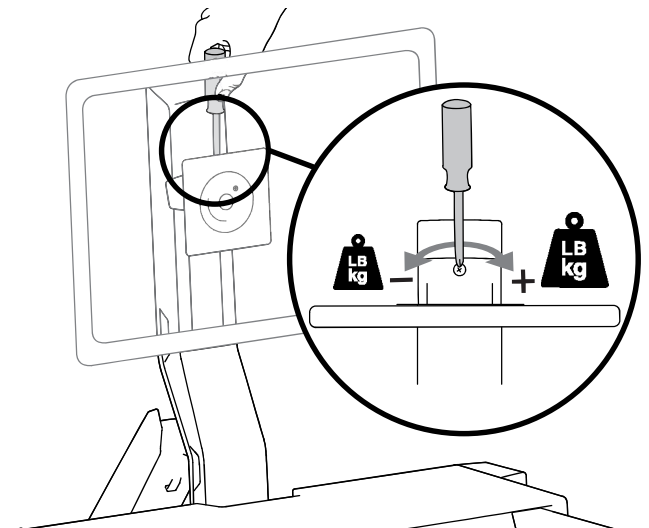
### リフト強度の増大

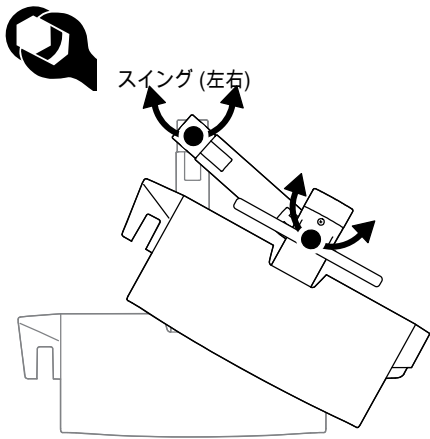
積載重量が重すぎる場合、または本製品の位置を上げてても下がってくる場合には、リフト強度を高める必要があります。



### リフト強度の低減

積載重量が軽すぎる場合、または本製品の位置を下げてても上がってくる場合には、リフト強度を弱める必要があります。



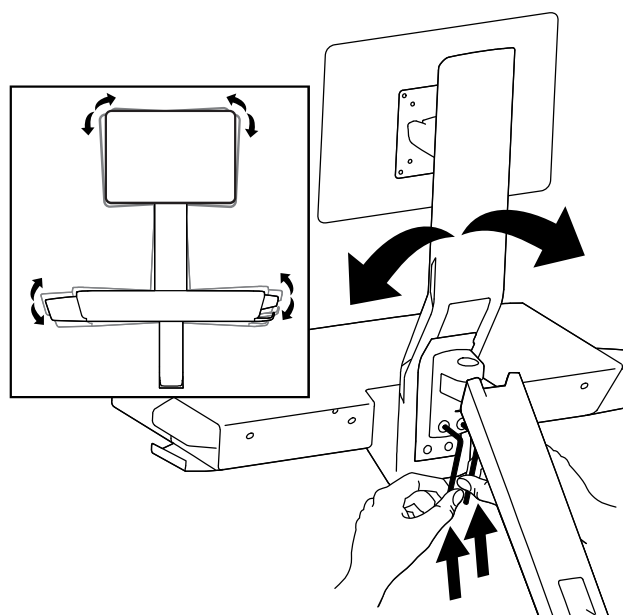
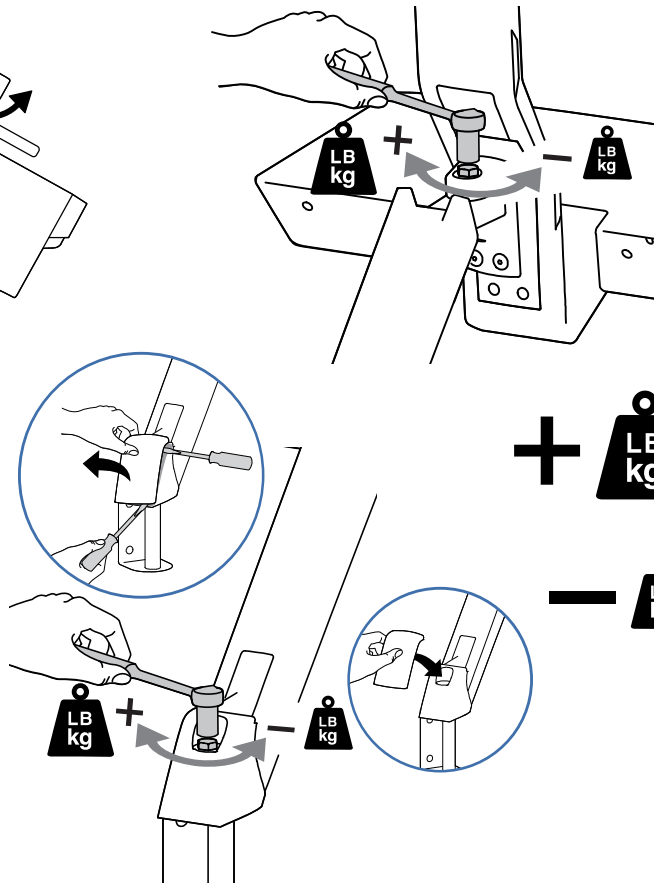


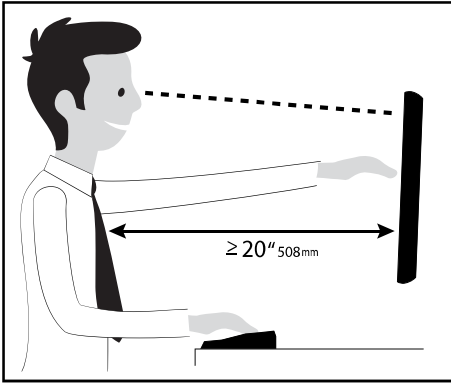
### 摩擦力の増大

製品がわずかな力で簡単に動いてしまう状態であれば、摩擦力を高める必要があります。

### 摩擦力の低減

製品がスムーズに動かない場合には、摩擦力を弱める必要があります。





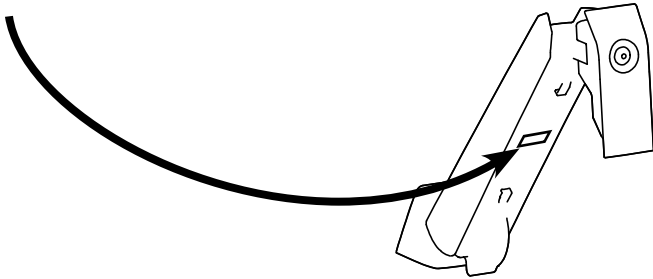
Learn more about ergonomic computer use at:  
[www.ergotron.com/ergonomics](http://www.ergotron.com/ergonomics)

保証書をご覧ください: [www.ergotron.com/warranty](http://www.ergotron.com/warranty)

サービスをご覧ください: [www.ergotron.com](http://www.ergotron.com)

最寄りのカスタマーケアの電話番号については、こちらをご覧ください: <http://contact.ergotron.com>

注: カスタマーサービスにご連絡の際は、シリアル番号をお知らせください。



# ergotron®

[www.ergotron.com](http://www.ergotron.com) | USA: 1-800-888-8458 | Europe: +31 (0)33-45 45 600 | China: 400-120-3051 | Japan: [japansupport@ergotron.com](mailto:japansupport@ergotron.com)

© 2014 Ergotron, Inc. All rights reserved.

Ergotron, Inc. は製品の取付けおよび使用法について正確かつ完全な情報を提供しようあらゆる努力をしますが、編集上の誤りや省略（英語から多言語へ翻訳する際に発生するものを含む）、またはこの取扱説明書の提供およびこの取扱説明書と関連した設備の動作によるどのような性質の付随的、特殊または間接的損害についてはその責任を問われないものとします。Ergotron, Inc. は、製品設計および/または製品のドキュメントについてユーザーに対する予告なしに変更する権利を留保します。最新の製品情報、または記載されている言語以外の言語によるドキュメントが入手可能かどうかについては、Ergotron まで問い合わせてください。Ergotron, Inc., 1181 Trapp Road, Eagan, Minnesota, 55121, USA Patents Pending and Patented U.S. & Foreign による事前の書面による承諾なしに、この出版物のいかなる部分についても、複製、情報検索方式への保存、または電子、機会、コピー、録音、またはその他の形式や手段による伝達を禁止します。Ergotronは、Ergotron, Inc. の登録商標です。